

問1 草むらや木の近くにこん虫が多くいるのは、なぜですか。

問2 ヒマワリのたねの形や色には、どのような特^{とく}徴^{ちゆう}がありますか。

問3 動物がくらす場所のとくちょうとして、ダンゴムシはどのような場所にいることが多いですか。

問4 モンシロチョウの幼^{よう}虫^{ちゆう}は、なにを食べますか。

問5 植物の草たけを正しくはかるとき、どこからどこまでの長さをはかりますか。

問6 植物のたねをまいて芽^めが出たあと、子葉の次に出てくる、子葉とはちがう形をした部分を何といいますか。

問7 こん虫の体の部分のうち、目やしよっ角がついていて、身の回りのようすを感じ取ることができる部分はどこですか。

問8 かんさつしたことを、文やスケッチで残^{のこ}すことを何といいますか。

問9 マリーゴールドのたねができるのは、どのようなときですか。

問10 植物が成^{せい}長^{ちやう}して実ができるのは、どのようなになった後ですか。

問11 アゲハのたまごは、どのような植物の葉にうみつけれられますか。

問12 クモが糸をはるのは、何をするためですか。

問13 かんさつしたものの色や形がよくわかるように、ていねいにかく絵のことを何といいますか。

問14 バッタやトンボのように、さなぎにならないこん虫は、よう虫のつぎにどのようなすがたになりますか。

問15 大きなたねをまくとき、土を入れ、指などで穴^{あな}をあけてたねをまいたあと、一番最後^{いちばんさいご}におこなうことは何ですか。

問16 植物の育ち方を調べるときに、ぼうグラフを使うと、どのような良^よいことがありますか。

問1 ホウセンカの花が咲いた後にできる実の中には、どのようなものがたくさん入っていますか。

問2 かんさつしたものの色や形がよくわかるように、ていねいにかく絵のことを何といいますか。

問3 植物の草たけを正しくはかるとき、どこからどこまでの長さをはかりますか。

問4 たねから芽が出て、はじめに出てくる葉のことを何といいますか。

問5 こん虫が、まわりの植物や土、ほかの生き物などの自然と、おたがいに助け合ったりえさになったりして生きていることを何といいますか。

問6 植物が成長して実ができるのは、どのようなようになった後ですか。

問7 平たい形をしていて、白と黒のしま模様があるのが特徴のたねは、次のうちどれですか。

問8 ダンゴムシは、どのような場所で見つけることができますか。

問9 ダンゴムシは、ふだんどのような場所をよく見つかる特徴がありますか。

問10 ダンゴムシをさがすとき、もっとも見つけやすい場所はどこですか。

問11 ホウセンカの丸くて小さいたねがたくさん入っている実は、いつできますか。

問12 植物や動物の「表面のようす」をくわしく調べるときは、どのようにして確かめますか。

問13 ヒマワリの花がさき終わった後にできる、しま模様があるものは何ですか。

問14 モンシロチョウの成虫は、何を食べて生きていますか。

問15 土を入れ、指などで穴をあけてたねをまき、最後に水をやるという、大きなたねをまくときの方法を何といいますか。

問16 マリーゴールドのたねができるのは、どのようなときですか。

- 問1 植物や動物の「表面のようす」をくわしく調べるときは、どのようにして確かめますか。
- 問2 こん虫の体の部分のうち、目やしょっ角がついていて、身の回りのようすを感じ取ることができる部分はどこですか。
- 問3 アゲハが、ミカンやサンショウの葉などにうみつけるものは何ですか。
- 問4 植物の育ち方を調べるときに、ぼうグラフを使うと、どのような良いことがありますか。
- 問5 かんさつしたことを、文やスケッチで残すことを何といいますか。
- 問6 こん虫のからだの部分のうち、6本のあしがついている部分はどこですか。
- 問7 ダンゴムシが石の下などの日かげにるように、動物たちがくらしている場所にはどのようなとくちょうがありますか。
- 問8 アリは、どこに巣をつくって食べ物運びこみますか。
- 問9 植物や動物をかんさつするとき、色や形を正しくのこすために、何にかいて記録しますか。
- 問10 はねがあるこん虫の、はねがついている部分はどこですか。
- 問11 ヒマワリの花がさき終わった後にできるたねには、どのような模様がありますか。
- 問12 ヒマワリのたねの形や色には、どのような特 徴がありますか。
- 問13 ダンゴムシは、ふだんどのような場所でよく見つかる特 徴がありますか。
- 問14 白い羽に模様があり、花のみつを吸う虫はどれですか。
- 問15 体が「頭」「むね」「はら」の3つの部分に分かれていて、むねに6本のあしがある動物のなかまを何といいますか。
- 問16 キャベツの葉を食べるのは、モンシロチョウがどのようなときのすがたですか。

問1 モンシロチョウが、花のみつを食べるようになるのはどの時期ですか。

問2 チョウなどのよう虫は、どのようにして体を大きくしていきますか。

問3 チョウのよう虫は、何を食べて大きくなりますか。

問4 こん虫が、よう虫からせい虫になる前の^{だんかい}段階で、何も食べずに動かなくなる時期のことを何といいますか。

問5 植物のたねをまいて芽が出たあと、子葉の次に出てくる、子葉とはちがう形をした部分を何といいますか。

問6 植物の草たけを正しくはかるとき、どこからどこまでの長さをはかりますか。

問7 動物がくらす場所のとくちょうとして、ダンゴムシはどのような場所にいることが多いですか。

問8 葉を食べて、皮をぬぐたびに大きくなり、大きくなるとさなぎになる、チョウの育ち方の^{だん}段階を何といいますか。

問9 モンシロチョウのたまごは、どこにうみつけれられますか。

問10 チョウのよう虫は、どのようにして大きくなりますか。

問11 花がさいたあとにできる「実」の中には、何が入っていますか。

問12 赤と黒のもようをしていて、自分より小さい虫を食べる虫はどれですか。

問13 花がさいたあとにできるもので、その中にはたねが入っているものは何ですか。

問14 モンシロチョウの成^{せいちょう}虫は、何を食べて生きていますか。

問15 土の中に^す巣をつくり、食べ物を運びこむ虫はどれですか。

問16 植物の実^さは、花が咲いたあと、どこにできますか。

問1 こん虫がたくさんいるのは、どのような場所ですか。

問2 ^{しぜん}自然を調べるときに、まず^{さいしょ}最初におこなうことは何ですか。

問3 赤と黒のもようをしていて、自分より小さい虫を食べる虫はどれですか。

問4 体が「頭」「むね」「はら」の3つの部分に分かれていて、むねに6本のあしがある動物のなかまを何といいますか。

問5 植物の実^さは、花が咲いたあと、どこにできますか。

問6 動物がくらす場所のとくちょうとして、ダンゴムシはどのような場所にいることが多いですか。

問7 植物に実^さができるのは、どのようなことがおこったあとですか。

問8 ホウセンカの花が咲いた後^さにできる実の中には、どのようなものがたくさん入っていますか。

問9 チョウなどのよう虫が、大きくなるときに古い皮をぬぐことを何といいますか。

問10 アゲハが、ミカンやサンショウの葉などにうみつけるものは何ですか。

問11 こん虫のからだの部分のうち、6本のあしがついている部分はどこですか。

問12 植物が成^{せい}長して実^さができるのは、どのようなになった後ですか。

問13 チョウの育ち方で、よう虫の次になり、せい虫になる前の時期を何といいますか。

問14 植物の高さのことで、地面からいちばん上の葉のつけ根までの長さのことを何といいますか。

問15 石の下などの日かげをさがすとよく見つかる、春によく見られる生きものはどれですか。

問16 モンシロチョウのたまごは、どこにうみつけれられますか。